

道徳学習指導案

1、単元名 「こんなとき、どうする？」

2、ねらい これまでの自分の言い方について振り返ると共に、アサーティブネス（非攻撃的自己表現）な言い方を感じ取り、理解し、実践しようとする意欲を育てる

3、人権教育の内容 相手を受け入れるばかりではなく、相手に攻撃的に話すのでもなく、相手の人格を尊重しながら、自分の気持ちを素直に伝えられるアサーティブネスな表現を感じ、理解させ、実践しようとする意欲を育てたい。3－（2）－ア

4、展開

	学習活動	指導及び支援
導入	<ul style="list-style-type: none">○自分の言葉について考える。 (友達・先生・おうちの人との関わり)・自分の気持ちは伝えられているだろうか・伝えたいばかりにキツイ表現になっていないか・自分はどんなタイプだろうか	<ul style="list-style-type: none">・自分の思いをなかなか伝えられない「もじもじさんタイプ」・思いをキツイ言葉で言うってしまう「いばりやさんタイプ」・相手のことを考えながら自分の気持ちも伝える「さわやかさんタイプ」
こんなとき、どう言うか考えよう		
展開	<ul style="list-style-type: none">○ワークシート①の文章を読む○自分ならどうするかを考えて、ワークシート①に書き込む○ペアでロールプレイをする<ul style="list-style-type: none">・役割を交代する○ワークシート②に、言われて感じたことをそれぞれ書く○A・B・Cのそれぞれに感じたことを発表する	<ul style="list-style-type: none">・状況設定を児童らと確認しながら範読する・自分の気持ちを自分の言葉で表現できるようにさせる。・教師と代表の児童でモデリングを見せ、やり方を示す。・二人組を作り、A・B・Cの言い方を実感をこめて言い合わせる。・意見を交流する中で、多くの子の感じ方を把握させ、様々な感じ方があってもよいことをおさえる。
終末	<ul style="list-style-type: none">○いつもの自分を振り返ろう・今日の学習で気づいたこと・普段の自分の言い方を振り返って書く	<ul style="list-style-type: none">・何人かに発表させ、今後の生活に行かせるよう助言する。